

## 【理科研究部】

研究主題

一人一人が生きる理科学習

### I 主題設定の理由と活動内容

一人一人が、十分な直接体験をもとに、問題解決学習を進め、知的充実感と感動を得たとき、自然を愛する心情と科学的な見方や考え方を培うことができると考え、上記のような主題を設定した。

今年度は2分科会を設け、学習指導要領の理念を具体化するための方策を考え、実践を通して学び合う中で、教員の授業力を高め、児童「一人一人が生きる理科学習」の実現を目指している。

平成30年度全国学力・学習状況調査「理科の勉強は好きですか」という質問に肯定的に回答した児童は、全体の83.5%だった。だが、「理科の指導を得意としている。」「理科の授業を教えるのが好きだ」という教師は、80%以上もないだろう。理科の授業に対して、児童の実態と教師の実態には、大きな差があることが考えられる。この差を小さくしていくのが、理科部の課題でもある。より良い理科学習の実践方法を研究するとともに、各校での理科授業における指導的な立場として、理科教育の質的向上も目指している。実技研修会や研究授業を通して、実践例を部員以外にも積極的に発信していきたい。

### II 今年度の研究経過と研究予定

今年度は、2部会に分かれて、「一人一人が生きる理科学習」を目指した教材紹介や指導法交流を行う。そして、より有効的な教材や実践を1月に交流し合うこととした。

6月 3日 活動内容決定

9月 9日 プログラミング研修会 小川小学校にて開催  
講師：株式会社アーテック様

10月 7日 教材研究会  
中学年部会：町田第四小学校にて開催  
高学年部会：小川小学校にて開催

11月 4日 研究授業 小山小学校 佐藤教諭  
第4学年「もののあたたまり方」  
講師：東京学芸大学附属小金井小学校 三井 寿哉 先生

1月 13日 教材研究発表会

2月 3日 小教研発表会（今年度は発表なし）

2月 10日 1年間の活動まとめ 次年度の研究テーマについて